

日本語 106 キーボードを使用していることを前提とした ロシア語設定の手順

[WINDOWS-7]

- 「コントロールパネル」で「地域と言語」を開き、「キーボードと言語」→「キーボードの変更」と辿る。
- 「既定の言語」は「日本語」のまま、「インストールされているサービス」で「追加」を選び、「ロシア語」まで進んで「キーボード」で「ロシア語」をチョンする。（「US」や「ロシア語（タイプライター）」を選ばない）。
- 「OK」、もういちど「OK」

再立ち上げ不要。

キーボードの入力モードをロシア語にするには左 ALT+左 SHIFT を同時に押す。

ロシア語以外の言語、たとえば英語、も設定した場合、上記 2 キーで三ヶ国語を順次切り替える。

「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「コンピューターの簡単操作」にある「スクリーンキーボード」を選ぶと画面上にキーボードが現れ、キー配列を確認することもでき、またこのスクリーンキーボード上のキーをクリックして入力することもできる。ただしキーボードの表示寸法のうち幅を調整できない。

[WINDOWS-XP]

- 「コントロールパネル」で「地域と言語のオプション」を開き、「言語」→「詳細」と辿る。
- 「地域オプション」、「既定の言語」はそれぞれ「日本」、「日本語」のまま、「インストールされているサービス」で「追加」を選び、「入力言語」に「ロシア語」、「キーボードレイアウト/入力システム」で「ロシア語」をチョンする。
をそれぞれ選ぶ。
- 「OK」、もういちど「OK」

再立ち上げ不要。

キーボードの入力モードをロシア語にするには左 ALT+左 SHIFT を同時に押す。

ロシア語以外の言語、たとえば英語、も設定した場合、上記 2 キーで三ヶ国語を順次切り替える。

「すべてのプログラム」→「アクセサリー」→「ユーザー補助」にある「スクリーンキーボード」を選ぶと画面上にキーボードが現れ、キー配列を確認することもでき、またこのスクリーンキーボード上のキーをクリックして入力することもできる。ただしこれもキーボードの表示寸法（幅も高さも）を調整できない。